



HIGASHICHIBUMURA

社会福祉協議会だより

第 15 号
令和 5 年 6 月 1 日 発行

東秩父村社会福祉協議会
御堂 369 Tel 82-1238

シルバー人材センター 安全就業に向けた講習会実施

村のシルバー人材センターは、令和3年9月より就業を開始し、内容としては、刈払機を使つての作業が多く、会員の作業時の安全等に配慮する必要がありました。そのため専門家による安全就業講習会を実施し、今後も会員が安全に就業できるように努めてまいります。



現地講習は、安戸地内の耕地をお借りして実施しました

シルバー人材センターの就業の中で、作業の割合として多いのが畑や田んぼの機械除草作業です。依頼者から遊休地となつてしまつてゐる所の草刈りの依頼が次第に増えてゐます。

機械除草において、使用するのが刈払機ですが、その機械の特性を理解していなかったり、使い方を誤ると大きな事故につながるため、今回の講習会の実施となりました。

この講習会は、林業・木材製造業労働災害防止協会埼玉県支部のご協力を得て、飯能市から林業の専門家である田島氏を講師としてお迎えし実施しました。

今回の講習会は、村シルバー人材センター独自の講習会ですが、会員には、同協会が主催する刈払機及びチェーンソー作業従事者安全衛生教育講習会に参加することを推奨し、当シルバーでは受講料の半額を補助することとしています。



座学は、コミュニティセンターで

日本赤十字社の活動をご支援ください

入会のお願いを7月号の広報と一緒にお配りします。

500 円以上 = 協力会員
2,000 円以上 = 会員
500 円未満 = 寄付金

日赤会費の使い道は

- ・災害救助活動
- ・救急法等講習の普及
- ・看護師養成
- ・献血事業
- ・赤十字ボランティア活動

東秩父村社協での使い道

- ・防災備品配備
- ・火災、災害時の救援物資（布団、毛布、生活小物の配布）
- ・災害が発生したときの義援金とりまとめ業務

デイサービス事業で
ポピーを見学

毎月2回実施している社協デイサービス事業で、5月25日は天空のポピー見学に出かけました。当日は、天候には恵まれましたが、前日テレビ放映があったという事で、大変な混雑でした。参加している方は、高齢で足の不自由な方も多く、現地での見学は車中からとし、ポピーの見学は皆野町のポピー畑となりました。デイサービスの参加は、一人暮らしで65歳以上の方を対象としています。民生委員さんの意見書も必要となりますので、参加された方は、社協へお問い合わせください。



皆野町のポピー畑にて

高齢者世帯訪問事業は
大内沢地区へ

この訪問事業の対象は、ご夫婦共に70歳以上の世帯で、子供さん等と同居されているご家庭への訪問は行っておりません。

訪問時には、次のような内容をお伺いしています。

ご本人の健康状態・食事のこと・村の体操教室等への参加について・村の事業以外への参加について・日頃の不安な点について・日常の生活の様子等です。

なお、訪問は社協ヘルパー2名でお伺いし、社会福祉協議会職員証をご提示します。訪問時刻は、主に午前中で訪問状況により午後となる場合があります。お留守の場合には、再度訪問させていただきますので、ご協力をお願い致します。

6月のシルバー人材センター入会説明会

6月8日（木）午前10時より コミュニティセンター談話室

内容を確認するだけでも結構ですので、是非お越しください。 担当：高田、柴原

金婚を迎えられたご夫婦をお祝いします

社会福祉協議会では、金婚を迎えられたご夫婦をお祝いします。該当すると思われるご夫婦は、7月10日（月）までに、社会福祉協議会へご連絡をお願いします。

なお、準備の都合上、7月10日を過ぎると、お祝いができませんのでご注意ください。

※ 例年よりも募集の締切りが早いです。お早めにお申し込みください。

対象となるご夫婦

- ◆現在、東秩父村に在住で、昭和48年1月1日から12月31日までの間に婚姻届を提出されたご夫婦。
- ◆この期間以前に結婚し、まだ当社協で金婚のお祝いを受けていないご夫婦。なお、東秩父村に本籍のないご夫婦には、戸籍の全部事項証明（謄本）を提出していただきます。

※申込み・問合せ先 東秩父村社会福祉協議会 ☎82-1238

担当：須賀

たより雑感

5月8日より新型コロナウイルス感染症の感染状況上の位置づけが5類となり、マスク着用が個人判断となったり、感染者や濃厚接触者の外出自粛、3蜜の回避を政府から求められることが無くなるなど対応が変わりました。このことで、会食や観光に出かける機会が増えると思います。

8日以降コロナ感染症に関する感染者数の発表やテレビ放映等が少なくなり、あたかもコロナウイルスが消えてしまったかのような感覚ですが、ウイルスが消えたわけではありません。今後も、感染予防には、マスクの着用や換気は有効です。

早くこの日が来ることを願っていましたが、ついに来たコロナとの共存。過度に恐れることなく、今まで出来なかったことを少しずつ取り戻して行きましょう。